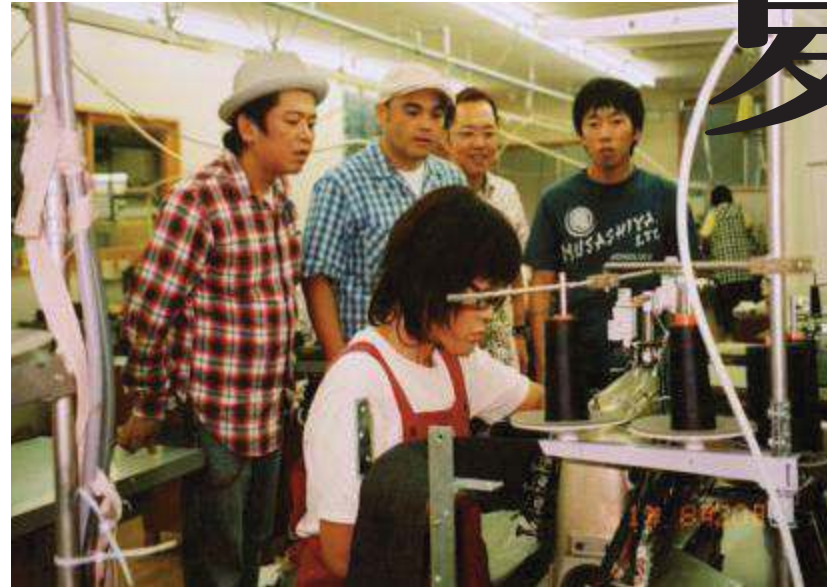


仕事再開、
想い。

○魂の音が鳴り響く丘

BEGIN訪問

夏



横浜みなとみらい復興支援即売会

東京・品川で防災普及活動

東京在アメリカ大使館訪問 ルース大使と

秋



ロシア・モスクワ訪問

内閣府 中央防災会議 東京・霞が関

冬



T E D x T O H O K U 講演 仙台

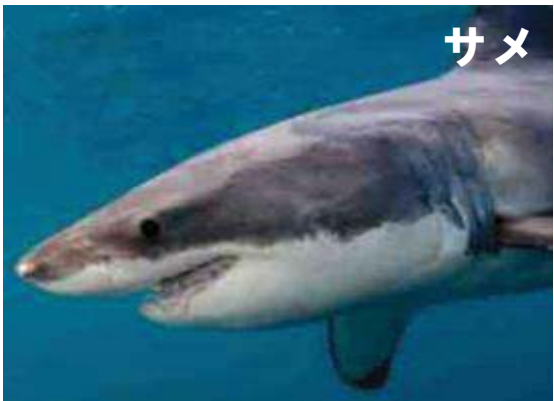
オイカワデニム
だからこそでかきON(マル)ム



漁師町から生まれる フアツシヨン

新ジャンルを興し、
地域発展の開拓リーダーへ

活用する気仙沼の資源



革

装飾品

ボタン

素材の再認識

① 気仙沼資源見直し



サメ革

貝殻

② 大漁旗



豊饒の海イメージ
瓦礫から発掘された希少価値

③ 東北コットンで
織られた生地



高い希少性
復興力アピール

④ 漁網



港町イメージ
五感でわかる高い理解

Handwritten signature or initials in black ink, possibly reading "S. R. 1900".

地域雇用の創出

○今後の商品展開予定

トートバッグ、
フイツシングバッグ、ポーチ、
オリジナルジーンズ、ジャケット等

○商品選定理由

被災失業者の優先雇用と技術指導

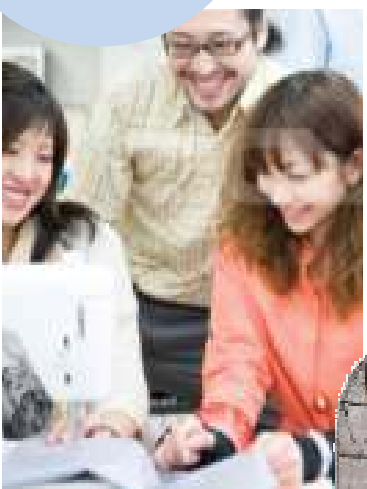
(6月開始)

被災失業者受入時に
未経験者も縫製できる
デザインを最優先

例：直線縫い



地域雇用
促進効果



ノーベル平和賞受賞 グラミン銀行創設者 ソーシャルビジネス提唱者 ムハマド・ユヌス氏と



12年3月12日気仙沼にて



NHKほっとアジア